


平成22年度
アイラブつくばまちづくりキャンペーン
活動事例集





つくば市


目 次


NPO法人つくばピンクリボンの会	P1
おもしろ！ふしぎ？実験隊	P2
春日四丁目自治会	P3
くすのき会	P4
クロスつくばアーカイブズ研究会	P5
子ども達の余暇を考える会	P6
さくらおたすけ会	P7
新日本婦人の会つくば支部	P8
つくば研究学園フラワーフェスタ実行委員会	P9
つくば森林クラブ	P10
つくばセンター地区活性化協議会	P11
特定非営利活動法人スマイル・ステーション	P12
特定非営利活動法人PCY298	P13
認定NPO法人宍塚の自然と歴史の会	P14
ふれあい筑波	P15
星野式ゲルソン療法を実践するランチの会	P16
二の宮みどりの会	P17
谷田部千歳通りフラワー公園ボランティア会	P18
吉沼おやじの会	P19
リレー・フォー・ライフ茨城実行委員会	P20


団体名	NPO法人つくばピンクリボンの会
事業名	つくばピンクリボンフェスティバル2010
寄附活用分野	少子高齢化対策に関する事業
総事業費	2,473,733円
補助金額	200,000円
担当課	健康増進課
団体の活動	乳がんの早期発見、早期治療により一人でも多くの人たちの命を救うこと目指し、乳がん検診の普及率50%を目標に活動しています。 市民の乳がん死亡者を減らすための啓発イベント「つくばピンクリボンフェスティバル」を開催し、乳がん受診率の調査、がん患者支援のための「茨城県がん患者支援推進事業」の実施、母親学級などでの啓発出前事業等を行っています。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・無料乳がん検診 ・ピンクリボン絵画展 ・啓発講演、トークショー ・乳がん相談&患者の会コーナーの開設
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・2010年5月9日 ・つくば国際会議場エポカル、ペディストリアン ・参加者1162名 ・乳がん検診率 7.8% 4,780人(H19年度3,129人)
今後の目標	乳がん患者は年々増加しています。 早期発見、早期治療により乳がん死亡率の減少を目指し、今後も継続的にピンクリボン活動を続け、検診受診率50%を目指します。
採択・実践のコメント	乳がん検診の普及活動を、医療関係者、行政、市民が共に行っており、年々参加者も増加しています。 今後も市民への周知活動を通じて乳がんに対する知識を深めていただくことと、乳がん検診の受診率増加に貢献することに期待します。
活動状況写真	

団体名	おもしろ！ふしぎ？実験隊
事業名	おもしろ！ふしぎ？実験隊@児童館
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	322,051円
補助金額	180,000円
担当課	こども課
団体の活動	<p>私たちは7年前より実験教室を開催し、代表者は(独)科学技術振興機構(JST)の「理科大好きボランティア」講師及び茨城県「おもしろ理科先生」講師に登録し、年間約40回以上の実験教室を開催しています。</p> <p>これらの活動を通して得た知識や経験を生かしスキルアップすることにより、子供たちに科学に興味関心を持たせる活動を行っています。</p>
事業の概要	<p>児童館で実験教室を行い、併せて、その児童館の方に工作を指導し、児童館での科学的イベントに活用します。</p> <p>また、ミニミニ科学館を開催し、多くの市民の方に参加して頂き、科学の楽しさを伝えることができることを知っていただいています。</p>
事業の成果	<p>多くの参加者から次回の参加希望や参加した方が自ら実験教室を開催したりと裾野が広がりつつあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験教室(大人 約60人, 子ども 約450人) ・ミニミニ科学館(大人 約110人, 子ども 約180人)
今後の目標	<p>蓄積された経験を有効活用(例えば、ミニミニ科学館を各地で開催)し、実施した内容を公開(Web, 資料など)し、科学ボランティアと連携し、東京国際科学フェスティバルのようなものを将来つくばで開催できればと考えます。</p>
採択・実践のコメント	<p>子供達が興味深く、楽しみながら学ぶことができる機会を提供していただいている点が高く評価できます。特に、身近なものを実験道具として使うことで、子供たちが楽しみながら科学を勉強できる工夫が成されていると思います。</p> <p>今後参加する児童の増加を考えた場合、材料費や実験機材、講師などをどう確保していくか関係者及び参加者の協力が必要だと考えます。</p>
活動状況写真	


団体名	春日四丁目自治会
事業名	春日4丁目の街路及びその周辺的环境保全維持
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	123,140円
補助金額	50,000円
担当課	道路課
団体の活動	春日4丁目地域で環境美化に活動している自治会で、1990年から活動を開始し、2010年度までの延べ活動参加者は3500人を超えています。 現在の会員数は29名で、毎月1回地区内の環境を維持するため、清掃活動等を自治会員が行っています。
事業の概要	・春日4丁目の防犯、安全確保のため、障害となる緑地帯や歩道周辺の植栽を剪定 ・毎月第1日曜日に清掃活動を実施
事業の成果	定例的な清掃活動のほか植栽の剪定や公園の除草を実施し、会員の交流や交通事故防止、防犯の軽減に寄与することができました。 ・クリーン作戦 207名が参加 ・防犯パトロール 110名が参加
今後の目標	春日4丁目は、これまでも環境整備には積極的に取り組んできており、クリーン作戦及び防犯活動は今後も継続していきます。 今後も行政と密接に相談しながら、地区の環境美化の向上に取り組んでいきます。
採択・実践のコメント	行政が年間実施する維持管理(植栽の剪定、除草など)を自治会が自ら行うことで、きめ細かな地域の環境保全が保たれ、地域の身近な活動として行われていることが評価されます。 今後もこの活動が継続されていくと同時に、会員のほか地域に住む親子など多世代での参加する地域交流の場となることを期待します。
活動状況写真	


団体名	くすのき会
事業名	大穂地区子育て応援事業
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	104,067円
補助金額	70,000円
担当課	子育て支援室
団体の活動	大穂地区で、子育て応援事業の活動を実施しています。 大穂地区内の様々な子育て応援団体が連携して、平成19年8月に会を結成し、子どもたちが心身ともに健やかに、輝いて育つことができるまちづくりをとおして地域の方々がつながっていける大穂地区を目指しています。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ声かけ運動 毎月最初の登校日に実施 ・子育てカレンダー 地区内の子育て情報をまとめ、掲示・配布 ・小中学生交流会 大穂中体育館で、中学2年生をリーダーに交流会を実施 ・小学生絵画コンクール 大穂地区小学生を対象に募集
事業の成果	<p>子育て支援活動を通して、小中学生、地域、学校の枠を超えた保護者及び各団体をつないでいくことができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てカレンダー 350枚 ・小中学生交流会 参加者254人 ・小学生絵画コンクール 55点
今後の目標	今後も大穂地区内の様々な方々や団体とつなげていく活動を継続していくことで、住民主体の住民力を活用した子育てとやさしいまちづくりを目指していきます。
採択・実践のコメント	大穂地区の市民、ボランティア団体、PTA等を中心に、子どもたちの健全育成に取り組まれ、同時に地域全体で子どもたちを見守る活動を実施されていることが高く評価できます。今後多様化する地域コミュニティのなかで、子どもたちの教育環境づくりのイメージをさらに深め各団体と連携、協力が広げられることを期待します。
活動状況写真	


団体名	クロスつくばアーカイブズ研究会
事業名	つくばアーカイブズ活動における古写真などの歴史資料化に関する事業
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	453,508円
補助金額	130,000円
担当課	文化財室
団体の活動	財団法人総合科学研究機構の事業のひとつとして活動し、会員は現在34名です。 平成19年から「つくばアーカイブズ大賞」を設け、つくば市周辺の家庭内に埋もれた古写真など貴重な資料を後世に残すために一般から募集、審査委員会による作品の評価、表彰事業などをおこなっています。
事業の概要	つくば市周辺の古写真、絵図、個人記録などの収集、保存ならびに公開。 ・古写真などを歴史資料化し、電子化、保存する事業 ・目で見るつくばの歴史写真展の開催
事業の成果	古写真の収集、編集、保存などを継続することで、それらが集積して、新しい側面の庶民の歴史写真集を作ることができました。 ・古写真を8つの区分に分類した91作品を編集、電子化 ・写真展来場者：県内外より241名
今後の目標	展示会の開催によって筑波山への一見の観光客を常連客(リピーター)として呼び寄せたいと思います。 また、筑波山の今昔、筑波山の生物多様性などに係わる自然科学博物展や万葉の時代を含めた社会、人文科学的な展示なども定期的に企画したいと考えています。
採択・実践のコメント	数少ない市内の古写真の収集等を行われ、後世に伝えていくための貴重な歴史資料作りに取り組まれたことが評価できます。 今後も古写真の所有者、著作権、肖像権などの問題等を解決することで、貴重な古写真の継続収集を続けられることを期待します。
活動状況写真	



団体名	子ども達の余暇を考える会
事業名	障害を持つ子ども達の児童ディサービス
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	269,971円
補助金額	170,000円
担当課	障害福祉課
団体の活動	つくば養護学校に通う子どもを持つ保護者有志が集まり平成21年6月に発足し、現在の会員数は18組で活動しています。 放課後や長期休暇中に、地域の住民や学生の方に協力をいただき活動を実施し、また、保護者の学習会等を通し卒業後の居場所作りなどについても会員で思考をしています。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後活動の実施 ・夏休中のプール活動 ・まつりつくばでバザー活動 ・休日のレクリエーション活動 ・保護者のための学習会(救急法講習, 講演会)
事業の成果	<p>家庭だけでは経験できない事を親子で得ることが出来ました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後活動(大穂公民館, 西公民館)年13回 ・プール活動 3回, バザー出店 2日 ・休日レクリエーション活動 3回 ・保護者の為の学習会 4回
今後の目標	障害を持つ子ども達が地域との関わりの中で、本人も保護者もが安心できる居場所づくりを目標に、放課後や休暇中、健全な生活をおくる事ができるよう行政との連携を取り活動を行っていきます。
採択・実践のコメント	<p>障害を持つ子ども達の活動範囲が広がっている点が評価できます。</p> <p>障害を持つことで制限されてしまう子どもたちの安心できる居場所づくりを、団体、家族、卒業生を含め年間を通して活動支援することが出来ています。</p> <p>今後も家庭では経験できない活動を、会員相互の連携のもと事業の継続を期待します。</p>
活動状況写真	

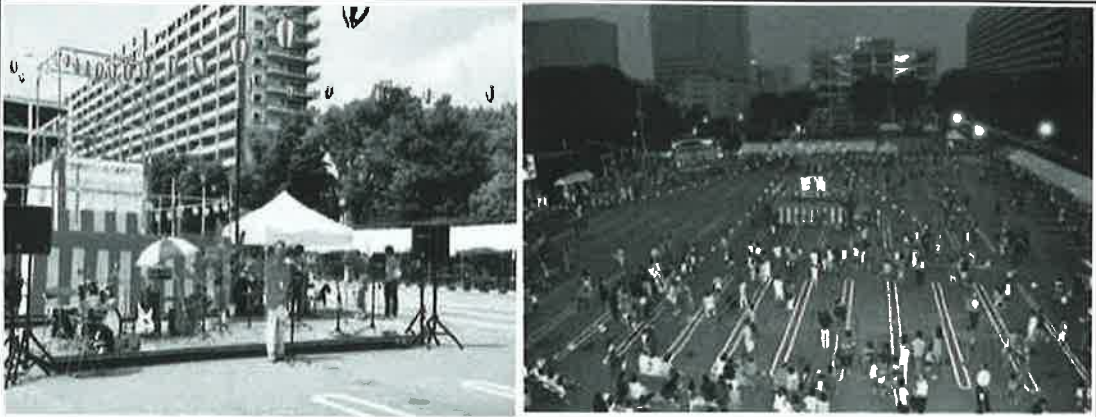
団体名	さくらおたすけ会
事業名	桜ニュータウンに安心と元気を届ける事業
寄附活用分野	少子高齢化対策に関する事業
総事業費	259,767円
補助金額	130,000円
担当課	高齢福祉課
団体の活動	1400人が居住している桜ニュータウンでは、高齢化が進み50歳以上の人が750人住んでいます。 高齢者がお互いに助け合いながら安心して住める町を目指し、またヘルパーさんの手におえない木の剪定、庭の手入れ、月1回のお弁当を届けながらお話をするなどの活動を行っています。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・木の剪定及び庭の草取り ・食事サービス ・買い物の手助け ・一人暮らしの男性の自立支援のための男の料理教室
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・木の剪定及び庭の草取りを年22回、148人が協力。 ・食事サービスを年7回(4,5,10,11,12,1,2月)410食を配布。 ・庭園灯撤去、インターホン取付を年5回、10人が協力。
今後の目標	桜ニュータウンでは、食事サービスを毎月60人程の方にお弁当を配っています。今回の震災で、一人暮らしの人たちへの支援に役立ち必要性を実感しました。今後は、買い物難民というような現象が起きつつあり、買い物の助けが必要かと思われます。
採択・実践のコメント	地域単位の共助のモデルとして、自治会住民の高齢化に、市民自らが独自サービスを立案し、高齢者の自立支援などの取組みを行うことは、地域の交流がより深まることとなり、更なる地域の活性化も期待できます。 今後、更なるサービス向上と災害時の協力体制の構築などに取り組むことで、同様な問題を抱える自治会等への模範となるものと期待します。
活動状況写真	


団体名	新日本婦人の会つくば支部
事業名	測ってわかる大気汚染NO ₂
寄附活用分野	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業
総事業費	56,325円
補助金額	20,000円
担当課	環境保全課
団体の活動	親子リズム、赤ちゃん体操などの子育て支援及びつくばエコライフフレンズに参加してレジ袋削減、エコドライブの推進、二酸化窒素測定など環境活動及び安全安心なまちづくりのために毎年、物価調べやくらしのウォッチングを実施しています。また、つくば市文化祭では絵手紙や新聞ちぎり絵など体験型講座を企画実施しています。
事業の概要	市内の自動車の排ガスによるNO ₂ を継続的に定点測定し大気汚染を観察 ①市民による二酸化窒素測定 ②測定結果報告、学習会 ③環境フェスティバル、公民館等にて掲示発表
事業の成果	多くの参加者と大気汚染等の身体への影響を学習しました。 ・測定実施日 2010年6月3日～4日(24時間) ・測定場所 市内79箇所です80人が測定に参加 ・報告学習会 10月24日市民活動センターで開催
今後の目標	今後も市内79ヶ所の定点観測を継続し、環境に配慮した自家用車の使い方(エコドライブ)の啓発を行うことで車にたよらないまちづくりを提案します。
採択・実践のコメント	自動車の排気ガスが環境に与える影響について、市民と環境測定や学習会を 実践・報告しているところが評価できます。 今後も環境に配慮した車社会のあり方をイベントを通じて、広く市民や企業等に 情報提供されることを期待します。
活動状況写真	


団体名	つくば研究学園フラワーフェスタ実行委員会
事業名	第2回つくば研究学園フラワーフェスタ2010
寄附活用分野	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業
総事業費	619,287円
補助金額	200,000円
担当課	市民活動課
団体の活動	<p>研究学園周辺の住環境向上・美化を目的に花と緑をメインにしたフラワーフェスタを企画し、2009年6月に実行委員会を設立しました。</p> <p>2009年10月に第1回つくば研究学園フラワーフェスタを開催し、花と緑を通じてつくば研究学園の魅力づくり、より良い住環境、ライフスタイルを街にひろげていく活動を行っています。</p>
事業の概要	<p>お花や緑が好きな方々を集め、ハンギングバスケットコンテストを実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等(つくば市庁舎前, TX研究学園駅前)へのハンギングバスケット, コンテナの設置 ・ハンギングバスケット及びコンテナガーデンコンテストを実施
事業の成果	<p>コンテスト参加者は157名で来場者からも高い評価をいただきました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期間: 2010年10月30日～11月7日 ・場所: つくば市庁舎, 研究学園駅, イーアスつくば ・ハンギングバスケット及びコンテナの設置
今後の目標	<p>今後はより地域の方が参加しやすく、楽しみながら環境保全を考えていかれるような活動にしていきたいと思えます。</p>
採択・実践のコメント	<p>駅周辺の住環境の向上を目的に、フラワーフェスタの参加者や花の愛好家が花や緑のあるまちづくりの魅力を広く市民に伝えられたことが評価できます。今後も、より長く花のあるまちの景観を楽しんで頂くために、コンテストだけでなく多くの市民が参加してイベントを企画し、管理についても地域や企業と連携し保全される仕組みが出来ること、また、多くの方に存在を知っていただくために広報活動も積極的にされることを期待します。</p>
活動状況写真	

団体名	つくば森林クラブ
事業名	宝篋山薬師堂跡地の公園整備事業
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	150,794円
補助金額	70,000円
担当課	観光物産課
団体の活動	「100年先の筑波山、宝篋山の緑と水と生き物を守る」を目標として、荒れた山林の整備を行っています。 現在、平地林を含め7箇所山林の除伐と間伐を進め、森林を正しく整備するよう研修と作業に取り組んでいます。
事業の概要	宝篋山のハイキングコース沿いの薬師堂跡地の草刈り、間伐などを行い、休憩所として多様に活用できるように整備。 ・ハイキング道の整備 ・ベンチの設置
事業の成果	ハイキング客(約30,000人)や催し参加者(370名)が、自然のすばらしさや石造物を通して歴史にふれ、多様な楽しみ方ができる場所として評価し喜んで頂くことができました。
今後の目標	ハイキングコースの休憩所として、自然観察会、歴史学習、野外活動など多様に活用できるように計画的に環境整備を行っていきたいと考えてます。
採択・実践のコメント	地域の観光資源として、地域の協力を得ながら会員を中心に宝篋山の史跡跡地周辺の草刈りや間伐で森林が手入れされ、健全で素晴らしい森林環境でハイキング客を迎えることができたことが高く評価できます。今後も継続的な森林整備を含めたハイキングコースを保全するとともに、関係者の協力のもと学習会や観察会に活用される事で歴史的見知を創出することが期待されます。
活動状況写真	


団体名	つくばセンター地区活性化協議会
事業名	クリーン&グリーンFestival つくばが緑になる日
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	1,340,893円
補助金額	200,000円
担当課	政策審議室
団体の活動	つくばセンター地区に立地する企業等が中心となって、つくばの玄関口にふさわしい賑わいを創出するための地域活性化事業と、清掃・防災・防犯等の地域環境整備等事業を行うことを目的に、平成21年7月21日に「つくばセンター地区活性化協議会」を発足しました。
事業の概要	つくば駅前広場及びペDESTリアンデッキの再整備完成を祝しフェスティバルを開催。 ・フラワーパレード ・花植え ・ライブパフォーマンス等(音楽演奏, 花と緑のカフェ)
事業の成果	つくば駅前広場及びペDESTリアンデッキの再整備完成及びつくばセンター地区協議会の存在と活動について周知でき、この後、フラワーボックスの活用や日常管理活動など取り組むことにつながることができました。 ・フラワーパレード, 花植え 520名 ・リフレッシュラリー 100名 ライブパフォーマンス等 180名
今後の目標	今後、春季の地区イベントやつくば市の植栽活動等との連携を図り、継続的な環境美化活動の推進と効果的な賑わい創出活動の運営を貢献していきます。
採択・実践のコメント	センター地区の賑わいの創出、活性化を目的に、参加者、企業等が協力し花壇づくりなどのフェスティバルが開催され、環境美化の啓発が行えたことが評価できます。 今後、活動を継続するために設置された花壇やプランターの管理を協議会のメンバーを中心にどのように維持管理されていくか関係者の協力も期待されます。
活動状況写真	 


団体名	特定非営利活動法人スマイル・ステーション
事業名	世界のつくばで盆踊り
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	1,103,000円
補助金額	200,000円
担当課	市民活動課
団体の活動	人と人、人と街、街と街をつなぎ、笑顔あふれるヒューマン都市を作り、成熟した市民社会の実現を目指し、平成21年6月に設立されました。笑顔市、楽楽大学を企画し、今回「世界のつくばで盆おどり」を開催するものです。
事業の概要	つくば市に住む多様で多彩な人々が出会い交流できる場として、またセンター地区の活性化を図るため盆踊りを開催。 <ul style="list-style-type: none"> ・2010年7月31日 デイズタウン駐車場 ・世界のおどりや盆踊りを実施
事業の成果	イベントに参加し、色々な踊り(パフォーマンス)を演じていただいた団体、地域のみなさん、海外から来られた方など、多くの出会いの場を提供できました。 <ul style="list-style-type: none"> ・参加団体 20団体 ・来場者数 約4,800人
今後の目標	今後をつなぎの場の提供という観点からの盆踊りは、参加者の的を得た活動であると認識し、地域のみなさんとともにさらに育成、継続できるようにしていきたいと思えます。
採択・実践のコメント	盆踊りをメインに、地域住民とさまざまな国々の人が集まり、センター地区が活気あふれる交流の場となったことが評価できます。 今回は初めての開催であったため、宣伝や当日の運営調整に時間が不足した反省点もあったので、参加者の意見をふまえて今後改善を加えより地域に根ざした事業になることを期待します。
活動状況写真	



団体名	特定非営利活動法人PCY298
事業名	パソコンノートテイクによる高校生への授業の情報保障
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	566,475円
補助金額	200,000円
担当課	市民活動課
団体の活動	市内を拠点として、聴覚障害の方のためにパソコンによるリアルタイムな文字(パソコン要約筆記)による情報保障活動をしています。 2003年3月3日に設立し、会員数54名で教育現場では普通学級に通う聴覚障害のお子様の支援を保護者とともに取り組んでいます。
事業の概要	普通学級に通っている聴覚障害の高校生に対し、授業中の教師の説明や生徒の発話などをリアルタイムでパソコンに入力し、当該生徒の授業の参加を保障する活動をしています。
事業の成果	支援を受けた生徒さんから「授業中に適切な行動がとれ、疎外感を感じることなく有意義だった」という評価を受けました。 ・8月下旬から翌年3月まで345時間の授業支援を実施。
今後の目標	普通学級で学びたい聴覚障害の高校生全生徒に対して、支援する制度ができるまで同様な活動を続けると共に支援の質の向上と支援者の充実を図ります。
採択・実践のコメント	パソコン要約筆記ボランティアが授業の情報保障を支援することで、聴覚障害の高校生が普通学級で学ぼうとする希望を叶えられていることが評価できます。 授業内容の守秘を義務づけられているなど特殊性もあり、今後も茨城県や関係者と連携しボランティアの人材確保などの支援、協力が広がることを期待します。
活動状況写真	<p>方法1:パソコン通訳者が当該生徒の隣に座り、 入力したパソコンの文字を見せよう。 (通訳者は必要ときに当該生徒の教科書などを指し示せる)</p> 

団体名	認定NPO法人宍塚の自然と歴史の会
事業名	筑波山まるごと観察会
寄附活用分野	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業
総事業費	69,290円
補助金額	20,000円
担当課	環境政策課
団体の活動	自然環境、農業、リサイクル、環境教育等多岐にわたり活動しています。世代、地域を超え、環境活動をする仕組み作りに取り組んでいて、ふるさとづくり内閣総理大臣賞など数々の表彰を受けています。
事業の概要	筑波山の自然環境、地質的な特性を総合的な視点に立って理解するための観察会を行っています。 野草、樹木、昆虫、鳥類を中心に山の生態系について参加者は観察を通して生物多様性について体感し、その重要性を学んでいます。
事業の成果	参加者は専門家とともに筑波山を散策し、動植物や地質、地形について学習 ・2010年5月30日 ・参加者：親子36人
今後の目標	筑波山がもたらすさまざまな効果が郷土愛を育み、地域活性化をもたらすことを鑑み、県が目指すジオパーク(大地の公園)登録の達成を目標に、今後も質の高い観察会を継続していくことを目指します。
採択・実践のコメント	貴重な自然環境が残る筑波山で、参加した親子が多方面の専門家からのアドバイスを受けながら動植物の生態を実感し、その環境を保全していく大切さや仕組みを学ぶ活動が評価できます。 今後もつくばの素晴らしい資源として残すために、登山者、観光客を含めた利用者に、環境保全に対する理解と知識を深める啓発活動に期待します。
活動状況写真	


団体名	ふれあい筑波
事業名	森林と竹林の実践整備活動
寄附活用分野	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業
総事業費	1,931,966円
補助金額	200,000円
担当課	農業課
団体の活動	つくば市内限定で市所有林及び民有林の整備の実践活動を行っています。平成13年11月に設立し、環境保全活動及び地域お困り問題に積極的に取り組んでおり、会員数は100名で筑波山生活環境保全林の自然環境を自分たちの取り組みで保全するとともに、地域住民の親睦と活性化を図り、次世代の人々への引き継ぎを果たすため活動を行っています。会のモットーは「主役はあなた」で「この森をデザインするのはあなた」「地域との共同」そして「楽しさの共有」です。
事業の概要	筑波山環境保全林の林内環境保全及び民有林の実践整備活動(植林, 間伐, 枝打ち, 下草刈り, つる切り等) ・定例活動 偶数月第3土曜日～日曜日の2日間 年6回 ・特別活動 奇数月第3火曜日～木曜日の3日間 年6回
事業の成果	筑波山生活環境保全林及び民有林の整備事業を実施 ①筑波山生活環境保全林 日数:10日 参加者:203人 ②高崎の森自然公園 日数:2回, 2日 参加者:60人 ③民有林整備 山口・臼井・筑波地区 日数:10日 参加者:209人
今後の目標	多くの参加者が活動に参加され、森林や里山がきれいになった達成感や森林に接する事での癒しを十分に受け、かつ仲間との楽しい交流が活動を継続させてくれます。地域に受け入れられて初めて、私たちの活動が成り立ちます。これからも地域の意見を取り入れた活動を継続していきます。
採択・実践のコメント	全国的に大きな問題となっている森林機能の減少が叫ばれる中、市内でも荒廃した民有林が増加している現状を踏まえ、ボランティアによる森林保全活動は大きく評価できます。同時に公有林での定例活動では市民が楽しんで活動することで、地域での自発活動に繋がると考えられます。今後も次世代に残す健全な森林のためにも、継続的に地域住民や行政と連携して森林の保全活動に努め、森林所有者等の大きな手助けになることに期待します。
活動状況写真	

団体名	星野式ゲルソン療法を実践するランチの会
事業名	歩いて発見!茎崎めぐり 歩いて発見!茎崎マップ
寄附活用分野	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業
総事業費	160,160円
補助金額	90,000円
担当課	観光物産課
団体の活動	毎月2回ゲルソンランチの会を実施し、ゲルソン食の試食と情報交換会を開催しています。 また、毎年夏に食と健康に関わるシンポジウムを実施し、ゲルソン食メニューの開発とレシピ集の発行なども行っています。
事業の概要	茎崎を案内人と歩き、お話や気づいたこと感動したことを地図に記入していく。 ・歩いて発見!茎崎めぐりを開催 ・歩いて発見!茎崎マップ制作、配布
事業の成果	茎崎を歩き、地域の魅力を再発見できたと参加者から高い評価を得られました。 ・2010年10月17日(日) 案内人3人 参加者19人 スタッフ4人 ・茎崎地区(泊崎, 下岩崎, 小茎, 天宝喜, 城山)を散策 ・6,000部のマップを作成し、公共施設等で配布
今後の目標	今後、公共機関、交通機関、観光案内所などで配布することで、地元の方が地域の良さを再発見し、茎崎を楽しみに訪れる人を増やすことで茎崎地区の発展に貢献したいと思えます。
採択・実践のコメント	地域住民が自ら普段住み慣れた地域を歩き、さらなる良さを発見しながら創り上げるマップは、最も望ましい地域PR手段である考えます。 今後、さらなる魅力を発見し、茎崎地域だけでなくつくば市全体に広がっていくことと、さらに掲載内容の充実を図るために、インターネットや広告の掲載を効果的に活用することで作成費用の確保に努められることを期待します。
活動状況写真	

団体名	二の宮みどりの会
事業名	二の宮みどりの会
寄附活用分野	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業
総事業費	154,190円
補助金額	70,000円
担当課	都市施設課
団体の活動	二の宮公園内でボランティア活動を行っています。平成21年に設立し、地域住民・利用者等に親しまれやすい環境で楽しく利用していただくために花壇の清掃・除草・花の植え替えなどの活動を現在16名で取り組んでいます。
事業の概要	二の宮公園内の花壇作り、整備、除草のボランティア活動を毎月第2木曜日に実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・花壇の清掃及び散水作業 ・花壇の植え替え及び除草作業 ・公園内の巡視作業
事業の成果	毎月の活動により公園利用者、近隣住民等に私たちの活動が認められ、期待されているのを実感することができました。 <ul style="list-style-type: none"> ・花植え 年4回実施 会員:16名 ・新規花壇の整備(レンガ、ブロック、用土等)
今後の目標	今後も継続して二の宮公園内の花壇作り・整備・除草等の活動を公園利用者、近隣住民のみなさんとのコミュニケーションの場として貢献できるように活動に取り組んでいきます。
採択・実践のコメント	花壇づくりを通しての地域コミュニティづくり、利用者への癒しの場の提供につながっています。 近隣住民が自分たちの地域にある公園を、自ら環境整備していく活動をこれからも継続し、行政や地域と協働しながら、魅力的な公園を創り上げられることを期待します。
活動状況写真	

団体名	谷田部千歳通りフラワー公園ボランティア会
事業名	谷田部千歳通りイルミネーション事業
寄附活用分野	安心・安全なまちづくりに関する事業
総事業費	500,307円
補助金額	200,000円
担当課	産業振興課
団体の活動	平成16年度より千歳通りの清掃活動を毎週水曜日に実施し、平成17年12月6日に市とアダプトアロード(道の里親制度)を締結している団体です。 林檎の苗木や四季折々の草花を植樹したプランターを設置し、潤いある景観形成への取り組みを主体として、谷田部商店街と連携し、地域及び商店街の活性化に取り組んでいます。
事業の概要	つくば市谷田部地区のシンボルである千歳通りを市民手作りのイルミネーションでライトアップすることにより「光の通り(ストリート)」として、また冬の風物詩として市民に親しまれるイベントの開催。 ・点灯期間 2010年11月3日～2011年1月10日 ・点灯式 2010年11月3日午後5時
事業の成果	ツリーは多くの参加者による手作り感あふれるものとなり、地域の連帯感及び郷土愛の醸成に寄与するとともに、商店街の活性化に貢献できました。 ・イルミネーション設置数 40本、イルミネーション制作者 46名 ・点灯式参加者 約300名、期間中の来訪者 約10,000名
今後の目標	本事業も6年継続して実施してきたことにより市民に広く親しめる事業として認識されるようになってきました。 今後は、今まで以上に地域の連帯感及び郷土愛の醸成に寄与できるよう多くの参加者を集い、アイデア溢れ、かつ手作り感溢れるシンボルツリーの設置やライトアップを実施し、谷田部商店街賑わいの再生に向けて努力していきます。
採択・実践のコメント	地域の連帯感及び郷土愛の醸成に貢献できたことが評価できます。また、地域の賑わい再生事業として地域住民、商店街及び後継者等が一体となり開催し、活動の認知度も広がり地域交流としても盛んになってきています。今後も、参加型イベントの検討や広報活動、期間中の設置物の管理や来訪者の駐車場確保などの安全対策も継続し、さらに地域内で広がりある地域活性事業として期待します。
活動状況写真	 

団体名	吉沼おやじの会
事業名	学校教育の振興
寄附活用分野	日本一の教育都市への取り組みに関する事業
総事業費	101,826円
補助金額	50,000円
担当課	教育総務課
団体の活動	吉沼地区で活動している「吉沼おやじの会」です。平成20年度に設立し、吉沼小学校の教育活動並びにPTA活動への支援から活動をはじめ、現在の会員数は27名を数え、教育活動の支援から、さらに地域の活性化を目指し吉沼地区に寄与しようと活動をしています。
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具の安全点検及びペンキ塗り、校庭や駐車場の除草等 ・親子キャンプ、三世代豚汁会食会 ・学校周辺の「安全のぼり旗」の設置、おはやしクラブの指導
事業の成果	<p>学校教育活動並びにPTA活動の活性化など、児童の安全確保・地域の安全意識の高揚に寄与し、また、活動を通して父親同士や教師との連携など親睦を図ることができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊具点検等 11名、親子キャンプ 90名 ・三世代豚汁会食会 666名ほか
今後の目標	吉沼小PTA活動理念「すべての子どもたちのために」のもと、子どもたちの健全育成のためにボランティア精神で取り組んでいきます。さらに、会員数を増やし、地域への貢献と活性化に向けて活動を広げていきます。
採択・実践のコメント	<p>児童の父親と教師が連携し、学校が抱える課題を共に解決する活動を通して父親の教育参加と環境整備を図ることができたことが評価できます。</p> <p>今後も学校が抱える課題を団体が共有し、会員と環境整備の機材の協力者が増えることで、さらに充実した教育環境を提供できるものと期待します。</p>
活動状況写真	

団体名	リレー・フォー・ライフ茨城実行委員会
事業名	リレー・フォー・ライフ 2010 in 茨城
寄附活用分野	少子高齢化対策に関する事業
総事業費	2,450,691円
補助金額	200,000円
担当課	健康増進課
団体の活動	がん経験者、チームによる夜通しのリレーウォーク、キャンドルイベント、がん啓発のための展示会、ステージイベントやフィールドイベント等「リレー・フォー・ライフ」の開催を通じて、がん患者さんの支援と地域コミュニティへのがん啓発を行っています。
事業の概要	がん経験者による夜通しのリレーウォークやキャンドルイベント、がん予防啓発のため医療従事者によるセミナー、またがん患者さんへのチャリティを募る事業を行っています。
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・2010年5月22日(土)～5月23日(日)につくば中央公園にて開催。 ・市民や学生、医療関係者など約800名が参加し、がんの早期発見や予防の重要性について啓発を促すことが出来ました。 ・また、多数の方からチャリティ資金を集めることができ、がん対策向上に貢献できました。
今後の目標	今後も継続的にこの活動が続けることによって、がん患者の方達を支援すると共に、地域ぐるみで一般の方達へのがんの早期発見、早期治療のためのがん検診の大切さを訴えていきたいと考えています。
採択・実践のコメント	<p>がん患者とその家族、医療関係者、行政、市民が準備から当日の運営まで協力・運営し、がんに対する正しい知識の啓発活動がされている点が評価できます。</p> <p>今後もがんの早期発見、早期治療のためのがん検診の大切さを地域と連携し啓発を実施されていくことを期待します。</p>
活動状況写真	

補助事業一覧

ページ	団 体 名 事 業 名	寄附活用分野	
		補助額	担当課
1	NPO法人つくばピンクリボンの会	少子高齢化対策に関する事業	
	つくばピンクリボンフェスティバル2010	200,000円	健康増進課
2	おもしろ!ふしぎ?実験隊	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	おもしろ!ふしぎ?実験隊@児童館	180,000円	こども課
3	春日四丁目自治会	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	春日4丁目の街路及びその周辺の環境保全維持	50,000円	道路課
4	くすのき会	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	大穂地区子育て応援事業	70,000円	子育て支援室
5	クロスつくばアーカイブズ研究会	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	つくばアーカイブズ活動における古写真などの歴史資料化に関する事業	130,000円	文化財室
6	子ども達の余暇を考える会	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	障害を持つ子ども達の児童ディサービス	170,000円	障害福祉課
7	さくらおたすけ会	少子高齢化対策に関する事業	
	桜ニュータウンに安心と元気を届ける事業	130,000円	高齢福祉課
8	新日本婦人の会つくば支部	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業	
	測ってわかる大気汚染NO ₂	20,000円	環境保全課
9	つくば研究学園フラワーフェスタ実行委員会	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業	
	第2回つくば研究学園フラワーフェスタ2010	200,000円	市民活動課
10	つくば森林クラブ	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	宝篋山薬師堂跡地の公園整備事業	70,000円	観光物産課
11	つくばセンター地区活性化協議会	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	クリーン&グリーンFestival つくばが緑になる日	200,000円	政策審議室
12	特定非営利活動法人スマイル・ステーション	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	世界のつくばで盆踊り	200,000円	市民活動課
13	特定非営利活動法人PCY298	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	パソコンノートテイクによる高校生への授業の情報保障	200,000円	市民活動課
14	認定NPO法人宍塚の自然と歴史の会	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業	
	筑波山まるごと観察会	20,000円	環境政策課
15	ふれあい筑波	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業	
	森林と竹林の実践整備活動	200,000円	農業課
16	星野式ゲルソン療法を実践するランチの会	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業	
	歩いて発見!荃崎めぐり 歩いて発見!荃崎マップ	90,000円	観光物産課
17	二の宮みどりの会	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業	
	二の宮みどりの会	70,000円	都市施設課
18	谷田部千歳通りフラワー公園ボランティア会	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	谷田部千歳通りイルミネーション事業	200,000円	産業振興課
19	吉沼おやじの会	日本一の教育都市への取り組みに関する事業	
	学校教育の振興	50,000円	教育総務課
20	リレー・フォー・ライフ茨城実行委員会	少子高齢化対策に関する事業	
	リレー・フォー・ライフ 2010 in 茨城	200,000円	健康増進課